

2014 鳴門市友好コスモス祭り 接待所の様子

今年も、市民手づくりのイベント『鳴門市友好コスモス祭り』が開催されました。市内各地がコスモスで彩られ、接待所では、地域の方々による心温まるおもてなしが行われました。各地で行われたお接待の様子をご紹介します。
※観賞ポイントの様子は、「コスモス祭り観賞ポイントの様子（PDF：3.28MB）」で紹介しています。



大津農協前 10月15日(水)

綿菓子・花苗などが振る舞われました。地元の保育園児が訪れ、可愛らしいダンスを披露し、訪れた人々を癒してくれました。



 ドイツ村公園 10月17日(金)

今年は、鳴門市とドイツ・リューネブルク市の姉妹都市盟約締結40周年を迎えるということで、親善使節団のみなさんがいらっしゃいました。地元・板東小学校の児童による「友愛の花」の合唱や、コスモスの種の交換、記念撮影をした後、地元の方々と小学生による湯茶等のお接待が行われました。「Aufewige Freundschaft! (友情は永遠に!)」



「鳴門のまつり」協賛 ウチノ海総合公園 10月19日(日)

毎年秋の恒例行事「鳴門のまつり」において、接待所が開設されました。綿菓子やコスモスの花苗などが無料で振る舞われ、訪れた人々を喜ばせました。



鳴門ウチノ海総合公園内お花畑、三ツ石消防分団前(合同開催) 10月25日(土)

雨の影響で、今年は2つの接待所が合同開催となりました。広大な花畑に広がる満開のコスモスを眺めながら温かいおぜんざいやお茶をいただき、身も心も暖まりました。花苗の配布も行われていました。



堀江 宇志比古神社参道 10月25日(土)

花苗やお菓子のお接待が行われました。例年以上に広くなった畑に、台風にも負けずに満開のコスモスが咲き誇り、訪れた子どもたちが嬉しそうに駆け回っていました。



くろさき花広場 10月25日(土)

黒崎っ子花まつりと同日に開かれた接待所では、綿菓子やポン菓子、花苗などのお接待がありました。また、地元消防団の皆さんによる餅つきが行われた後、つきたてのお餅を入れたぜんざいが、接待所を訪れた人々に振る舞われました。



第九の森（ドイツ館南） 10月26日(日)

「第21回 ドイツェス・フェストinなると」と同日に開催された接待所には、多くの人々が訪れました。飲み物のお接待のほか、しゃぼん玉で遊ぶ子どもたちの姿が見られました。



鳴池線沿い極楽寺前（富田さん畑） 10月26日(日)

今年も、手作りの赤飯とおでんが振る舞われました。毎年楽しみにしているという方も多い富田さんの手料理をいただき、皆さん満面の笑みです。ちょうど、獅子舞を見ることができました。



川東公民館前 11月1日(土)

「第32回川東公民館まつり」と同時に開催されました。接待所では、コスモスの苗や風船、EM活性液などが配布され、公民館まつりに花を添えていました。

※「第32回川東公民館まつり」の様子は、「写真で紹介『みんなの活動』」のページで紹介しています。



斎田汽車公園 11月2日(日)

汽車公園のシンボルとなっている機関車には、「コスモス祭接待所」と書かれたプレートが掲げられました。綿菓子やお菓子などが振る舞われたほか、シャボン玉で遊べるコーナーや抽選会も行われ、子どもたちの賑やかな声が響いていました。



鳴門市役所前広場 11月9日(日)

お茶やジュース、お菓子をご用意し、訪れた人々をもてなしました。あいにくのお天気でしたが、心を込めたお接待を行いました。

